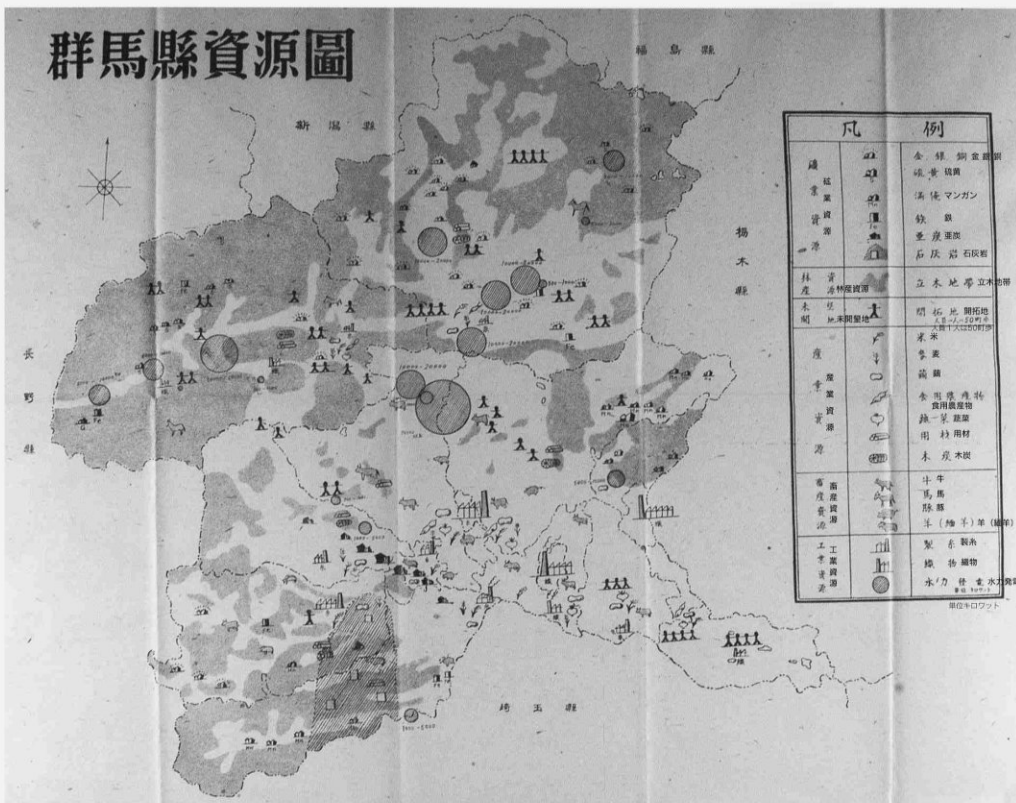


群馬縣資源圖



戦争直後の群馬のすがた

終戦2年後である昭和22年(1947)9月に作成された、群馬県の産業を記した地図(縦40cm×横52cm)です。戦争直後、高度経済成長前の県内の産業の様子がわかります。

人の印は、開拓地を表しています。戦地から戻った軍人、海外の植民地などからの引き揚げ者の中には、終戦後は、未開墾地を切り開き農業を営もうとする人々が大勢いました。県内にいくつも開拓地が設けられましたが、耕作されていない土地を農地に変えるのは苦勞の多い仕事でした。